

# 滋賀シンポジウム

「東北復興シンポジウム」をふまえて

第1回  
2011年12月22日 岩手県遠野市  
共催：遠野市

第2回  
2012年1月29日 宮城県仙台市  
後援：河北新報社

第3回  
2012年3月3日 福島県会津若松市  
共催：福島県立博物館

[日時]  
2012年 6月30日(土)  
13:30—17:00

[会場]  
コラボしが21 大会議室  
(滋賀県大津市打出浜2-1)

[講演者]  
山折哲雄 宗教学者  
浜 矩子 エコノミスト  
川勝平太 静岡県知事

定員 約200名  
参加費 一般1,000円  
学生500円(学生証提示)  
アスクネイチャー・ジャパン会員500円

主催 NPO法人アスクネイチャー・ジャパン

共催 ● 滋賀経済団体連合会  
● 滋賀県商工会議所連合会  
● 滋賀県商工会連合会  
● 滋賀県中小企業団体中央会  
● 滋賀経済同友会  
● 一般社団法人滋賀経済産業協会  
● 社団法人びわこビジターズビューロー

協力 ● 公益社団法人日本青年会議所  
近畿地区滋賀ブロック協議会

# 日本の自殺・日本の覚悟

このところ、この日本列島に住む人々は、自分のありのままの姿を眼前の鏡に映し出して見ることを怠っているのではないかと、ふと、そう思うことがあります。わが振りが見えないから、他の世界のことがぼんやりとしか見えない。現在のこと未来のことが、鮮明な像を結ばない。

災害の予測情報に浮き足立っている。科学技術には不安のまなざしを向けっ放し。政治のよろよろ歩きにサジを投げ、人ごとのような罵声を浴びせている。経済の迷走にグチをいうだけで、おのれの足元には目を光らせない。

きこえてくるのは、内部から噴き出しはじめた自己崩壊の足音だけではありませんか。

教育の現場からは自立した声をあげる教師がなかなか育たない。あいかわらず、パン食い競争のような知識のつめこみがとまらない。それに追い打ちをかけるような、マス・メディアによる世間と世論への追従・・・

挙げていけばキリもありませんが、文明の崩壊はたんに環境の変動によっておこるだけではない、それはまさに、内部の劣化、身内の腐敗によって深刻の度を速めていくのだというではありませんか。われわれは今、その絶体絶命の岐路に立たされているのかもしれない。

さて、どうしたらよいのでしょうか。このような内部崩壊の危機をかいぐって生き抜いていくために、どう禪をしめ直したらよいのか。そのための知恵と工夫をどのようにして結集し、組織化していったらいいのか。今となってはかなり困難な仕事になってしまいましたが、ともかくもそのような知恵と工夫は、われわれ自身の千年の歴史のなかから目を凝らして汲みあげる、そしてその長い道程の中で練りあげられてきたわれわれ自身の価値観と人間観の結晶を、全身でつかみ出すほかはないのではないかと思います。

つまり、今われわれがどっぷりつかっている文明の総点検をしてみるということでありますが、これはむろん簡単なことではないでしょう。面倒な作業を要する仕事であることはいまでもありませんが、それをたんなる机上の空論に終わらせないためには、まずもってわれわれ自身の生活のあり方と欲望追求の姿勢を反省し、千年の奥深い歴史の中から、先人たちが遺した教訓を謙虚に学んでいく姿勢が大切であると考えます。そして何よりもそのことを真ごころこめて実行する覚悟が不可欠ではないかと思うのであります。重ねていえば、真ごころと覚悟であります。

このたびのシンポジウムのテーマを、われわれがあえて「日本の自殺・日本の覚悟」としたゆえんであります。

# プログラム

2012年6月30日（土）13:30—17:00

- 13:00** 開場
- 13:30** 開会挨拶 大道良夫 アスクネイチャー・ジャパン副理事長
- 13:40** 基調講演 山折哲雄 宗教学者
- 14:10** 浜 矩子 エコノミスト
- 14:40** 川勝平太 静岡県知事
- 15:10** 休憩
- 15:20** パネルディスカッション 山折哲雄・浜矩子・川勝平太
- 16:50** 閉会挨拶 仁連孝昭 アスクネイチャー・ジャパン理事長
- 17:00** 閉会

## プロフィール

### 山折哲雄 TETSUO YAMAORI

1931年生まれ。宗教学者。国立歴史民俗博物館教授、国際日本文化研究センター所長などを歴任。『法然と親鸞』『義理と人情』『觸躰になってもかわまない』など著書多数。

### 浜 矩子 NORIKO HAMA

1952年生まれ。同志社大学大学院ビジネス研究科教授・同研究科長、エコノミスト。専門はマクロ経済分析、国際経済。BBC、CNN、NHKなど国内外メディアの時事番組にコメンテーターとして多数出演。

### 川勝平太 HEITA KAWAKATSU

1948年生まれ。静岡県知事。早稲田大学大学院で日本経済史、オックスフォード大学大学院で英国経済史を修学。早稲田大学教授、国際日本文化研究センター教授、学校法人静岡文化芸術大学学長などを歴任。

## お申込み [事前要予約]

- メール: 20120630@asknature.jp — お名前・ご所属・お電話番号をメールでご連絡ください。
- ファックス: 0748-47-8622 ———— 下記内容をご記入の上、ファックスでご送付ください。

お名前

ご所属

お電話番号

メールアドレス

- \* メールまたはファックスでのお申込みが難しい場合は、お電話(0748-47-8622)でもお受けします。
- \* 参加費のお支払いは当日受付をお願いします。

お問合せ NPO法人アスクネイチャー・ジャパン

滋賀県近江八幡市桜宮町 290 / info@asknature.jp / 0748-47-8622 / http://www.asknature.jp/

3.11の大震災を機に、時代は大きく変わろうとしています。何よりも東北の復興が焦眉の急であることはいうまでもありません。そしてその復興の道筋は地球と世界の動向を見極め、その上でこの国の変革の道を目指すものでなければならないと考えます。

そういう観点からわれわれはNPO法人「アスクネイチャー・ジャパン」なる国際的なネットワークを立ち上げました。意味するところは「自然に学ぶ国作り」を志し、そのための根元的な道を模索するとともに実現への方途を探るというものであります。

ここにいう「自然に学ぶ(アスクネイチャー)」とは、一言にしていえば、天地万物に生命が宿っているという考え方(万物生命観)を思想と行動の規範にしようということであります。

東北の復興は日本の将来像として結ばれ、21世紀の世界をつくるものでなければなりません。東北被災三県でのシンポジウム開催を経て、いま滋賀県で新しい文明の創造を目指すシンポジウムを開催します。

## アクセス

### コラボしが21 大会議室

滋賀県大津市打出浜 2-1

TEL: 077-511-1400



- JR琵琶湖線(JR東海道本線)大津駅よりタクシー約7分
- 京阪電鉄石場駅より徒歩約3分
- \* 会場に駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。